

関西アカデミー2016のご案内

JUAS

関西アカデミーは、JUAS関西地区会員の皆様の交流の場として、開催しております。10回目となる今年は、ITの先進的活用事例のご紹介とJUAS関西地区会員の皆様による研究活動報告会を同時開催いたします。皆様お誘いあわせの上、是非ご参加下さい。

■ 開催概要

- ・日時： 2016年11月17日(木)15:00～19:40 (14:40開場)
- ・会場： ホテルグランヴィア大阪(JR大阪駅直結) 20F 名庭

・プログラム(詳細は裏面をご覧ください)

15:00 主催者挨拶

15:05～16:05 事例講演①

「救急医療・災害対応におけるIoT利活用の取り組み

～最先端技術の救急救命の現場導入に向けて～

一般社団法人救急医療・災害対応無人機等自動支援システム活用推進協議会
理事長 稲田 悠樹氏

16:15～17:20 会員活動 PARK活動報告

PARK(The place of advanced relationship in Kansai)は、JUAS関西地区会員企業のミドルマネジメントクラスの方を中心に、ITに関する幅広い課題について意見交換しているグループです。

17:30～18:30 事例講演②

「ダイキン工業の協創イノベーションに向けた取り組み」

ダイキン工業株式会社 テクノロジーイノベーションセンター

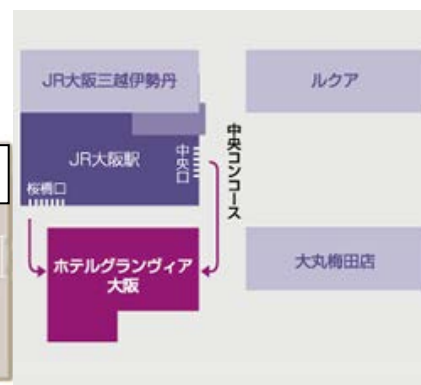
副センター長 河原 克己氏

18:40～19:40 交流会 ホテルグランヴィア大阪 20F 鳳凰

■会場ご案内

ホテルグランヴィア大阪(JR大阪駅直結)

大阪市北区梅田3丁目1番1号 TEL:06-6344-1235(代)



■ お申込(参加費無料・JUAS会員限定・先着150名様)

下記URLにて、事前ご登録をお願いいたします。東京からのご参加も可能です。

<https://juasseminar.jp/seminars/view/3816005>

◆お問い合わせ： 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)

TEL 03-3249-4101

Eメール juas@juas.or.jp

■プログラム内容

主催者挨拶

15:00

講演① 「救急医療・災害対応におけるIoT利活用の取り組み

～最先端技術の救急救命の現場導入に向けて～

15:05～16:05

一般社団法人救急医療・災害対応無人機等自動支援システム活用推進協議会
理事長 稲田 悠樹氏

ドローンの基礎から災害時の活用・課題について、ビジネス目線だけではなく、ドローンの飛行の現場と開発に携わるシステムまで解説。総務省 IoTサービス創出支援事業「救急医療・災害対応におけるIoT利活用モデル実証事業」についての概要も紹介します。

Project Hecatoncheir (プロジェクト・ヘカトンケイル「百腕巨人プロジェクト」)



「一般社団法人救急医療・災害対応無人機等自動支援システム活用推進協議会」が進めるプロジェクト。救急救命の措置を必要とする人に、小型無人機「ドローン」で自動体外式除細動器(AED)や薬(心臓発作薬やアナフィラキシー補助治療剤等)を搬送、救命確率の向上を目指す。また119番を発信したスマートフォンのGPSから現場位置を割り出し、ドローンに取り付けたカメラでいち早く現場状況や患者の容態の確認を行う。ドローンについては昨年12月に改正航空法が施行されたほか、電波等の問題もあり、実用化に向けての課題は残るが、「総務省 IoTサービス創出支援事業」の一環として実証実験が進む。日本が世界に誇る、新世代型IoTソリューションとして東京オリンピックでの配備を目指している。

会員活動 PARK I II 活動報告

16:15～17:20

・2016年の活動内容について、ご紹介いたします。

PARK(The place of advanced relationship in Kansai)は、JUAS関西地区会員企業のミドルマネジメントクラスの方を中心に、ITに関する幅広い課題について意見交換しているグループです。業種、担当分野、専門分野など異なる立場から質疑や論議をしていただき、新たな気付きや考え方、課題に対する視点の違いなどを学び、自身の業務に生かすことを目的としています。

■参加企業(企業名50音順)

株式会社インフォコム西日本 株式会社NSソリューションズ関西 株式会社オージス総研 関西電力株式会社
関電システムソリューションズ株式会社 京セラ株式会社 コクヨ株式会社 コベルコシステム株式会社
JFEシステムズ株式会社 シオノギ総合サービス株式会社 スミセイ情報システム株式会社 住友電気工業株式会社
住友電工情報システム株式会社 宝ホールディングス株式会社 田辺三菱製薬株式会社 T&D情報システム株式会社
東京海上日動システムズ株式会社 有限責任監査法人トーマツ 西日本旅客鉄道株式会社 日東電工株式会社
日本ハムビジネスエキスパート株式会社 パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社
株式会社ユーコット・インフォテクノ 株式会社ワコール

講演② 「ダイキン工業の協創イノベーションに向けた取組み」

17:30～18:30

ダイキン工業株式会社 テクノロジーイノベーションセンター
副センター長 河原 克己氏

ダイキン工業は、空調事業とフッ素化学事業で世界トップレベルに成長し、その持続的成長と次なる柱事業の創出のために、イノベーション創造が重要な経営課題となっています。そこで2015年11月に、全社の技術開発のコア拠点として、テクノロジー・イノベーションセンターを開所しました。当センターでは、コア技術のさらなる高度化に加え、新しいイノベーション創出のための協創活動を、世界中の様々なパートナーと開始しています。今回は、その取組状況について紹介します。



交流会 (鳳凰)

18:40～19:40